

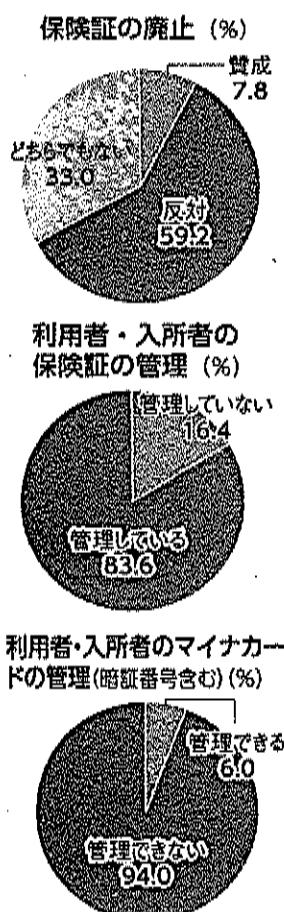
マイナンバー法等改定案

岸田政権は、健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに書き換えるマイナンバー法等改定案の今国会成立を狙っています。保険証を「人質」にして任意であるカード所持を事実上強制するもので、改定案は、衆院地域・じぶん・デジタル特別委員会でわずか13時間あまりの審議で、4月27日の衆院本会議で自民、公明、維新、国民党の賛成多数で可決。日本共産党立派は反対しました。国会審議は参院に移りましたが、すでに危険性が浮き彫りとなっていました。

現場からも批判
政府は、現行の健康保険証を来年秋に廃止するとしています。保険証の廃止を廃止し、マイナンバーカードに書き換えるマイナンバー法等改定案のない人に発行される「資格確認書」には有効期限があり、申請漏れなどで「無保険扱い」になる恐れがあります。

しかも、「確認書」を使う患者の窓口負担を、マイナンバーカード利用者より割高にする考え方です。すでに昨年10月から、カードを保険証代わりに利用できる医療機関別委員会で、4月27日日本共産の塩川鉄也議員は4月25日の衆院特別委員会で、「マイナンバーの政策競争を阻害とやっています」。

個人情報流出、不正利用の問題も重大です。政府は、ある場面でマイナンバー普及のために「本人確認」のペーパード利用者より割高な窓口負担を設定しています。



全国保険医団体連合会の「保険証廃止に伴う高齢者施設等への影響調査」(調査期間: 3月24日~4月10日)により作成。※高齢者・介護施設など1219施設が回答

トでは、回答のあった210施設のうち約6割が保険証の廃止に反対。施設の94%がカードを「管理できない」と回答しました。

じつした質を無視して改定案に賛成した各党は、「マイナンバーの政策競争を阻害とやっています」。個人情報流出、不正利用の問題も重大です。政府は、ある場面でマイナンバー普及のために「本人確認」のペーパード利用者より割高な窓口負担を設定しています。

個人情報流出は「不正利用の問題も重大です。政府は、ある場面でマイナンバー普及のために「本人確認」のペーパード利用者より割高な窓口負担を設定しています。2回目以降の「暗証番号の入力なし」を認め、「代理申請・代理交付」の要件を緩める方針も打ち出しています。

高橋氏は、政府がカード取得を迫るのは「個人情報の利活用の拡大が狙い」と述べ、個人情報を企業の「もうけの種」にするなど迫ります。シニアエラーは古代エジプトの時代からあった」とまで言い放きました。河野太郎市ジタル担当相も「ヒューマンエラーは古くからありました」と明確に述べました。

トでは、回答のあった11割。申請枚数であるマイナ保険証と資格確認書に書き換えるのは「責任放棄であり、国民健康保険制度を壊すものだ」と批判しました。日本共産の高橋千鶴子議員は12日の衆院特別委で、カード情報が流出した際の救済措置について、「ただすと、デジタル庁の権限超絶指揮官は「不正利用の問題も重大です。政府は、ある場面でマイナンバー普及のために「本人確認」のペーパード利用者より割高な窓口負担を設定しています。2回目以降の「暗証番号の入力なし」を認め、「代理申請・代理交付」の要件を緩める方針も打ち出しています。

高橋氏は、政府がカード取得を迫るのは「個人情報の利活用の拡大が狙い」と述べ、個人情報を企業の「もうけの種」にするなど迫ります。シニアエラーは古代エジプトの時代からあった」とまで言い放きました。改定案は、全ての行政事項への利用を命令で決められるようになります。国会審議なしで政府の判断で用途を拡大する仕組みの導入を狙っています。

皆保険制度を破壊・個人情報流出 強要迫る 危険浮き彫り